## 令和2年度の地域密着型金融推進計画

	項 目	推 進 計 画	実績	
1	1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮			
	(1)融資取引先への月1回以上の訪問	<ul> <li>・営業担当者が、月に1回以上、融資取引先企業を訪問し、売上の推移や資金繰り状況を聞き取り、必要に応じ 資金支援や経営改善計画の策定の援助、或いは貸出条件の緩和等の申し出に対応するなど、コンサルティング機 能の発揮に努めます。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、取引先企業への適切かつ迅速な資金繰り支援に取り組みます。</li> </ul>	資金支援や貸出条件の緩和等、顧客からの相談・申出に対して柔軟に対応しております。	
	(2) 事業価値を見極める融資手法の活用	<ul> <li>・企業の将来性、技術力を的確に評価できる人材の育成のため、下記の取組みを実施します。</li> <li>・上部団体(全国信用組合中央協会・大阪府信用組合協会)主催の融資関連スキルアップ研修等に職員を派遣。</li> <li>・本部職員を講師とする、営業課職員を主な対象とした融資知識、営業スキル研修を実施。</li> </ul>	・上部団体主催の営業課職員を主な対象とした研修等に延48名を派遣しました。 (新型コロナ対策のため通信教育型で開催された研修への参加を含む) ・審査監理部を主担として、営業課職員を主な対象とした研修を実施しました。	
	(3)経営改善支援	・本支店一体となった経営改善支援チームで、経営改善支援先を選定し、経営改善への支援策の検討及び実施を 行います。	令和2年度の経営改善支援取組み先5件 うち、期末に債務者区分がランクアップした先0件	
	(4) ビジネスマッチング	・本支店が連携して、取引先の事業承継・M&Aなどの経営課題の解決に取り組みます。	取引先の情報を社内で共有する仕組みを構築するなど、ビジネスマッチングによる顧客経営課題の解決に取り組んでいます。	
	(5)ローン商品等の販売	・原則、担保・保証人不要の商品である「大阪協栄フリーローン」、「大阪協栄ビッグローン」や、 プロパー融資の取り組みである「創業者向け不動産業者購入支援ローン」の推進、日本政策金融公庫との連携に より幅広い資金ニーズに対応します。	令和2年度の取扱い実績  ・大阪協栄サポートローン (令和2年3月末新規取扱終了) ・大阪協栄ビッグローン 7件 6百万円 ・大阪協栄フリーローン 1件 2百万円 令和2年10月より「不動産担保付ビジネスローン、フリーローン」を取扱開始しました。 ・不動産担保付ローン 40件 790百万円	
2	地域の面的再生への積極的な参画			
	(1) 積極的な融資運用	<ul><li>・スキマ金融とクイックレスポンスにより、中小零細企業の皆さまの資金ニーズに対して、必要な時に必要な金額を積極的かつ迅速に提供いたします。</li></ul>	スキマ金融とクイックレスポンスにより、中小零細企業の皆さまの資金ニーズにお応えした結果、令和2年度の融資量増分実績は50億円、前年度比1.2%の伸び率となりました。	
3	. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信			
	(1)利用者満足度アンケートの実施	<ul><li>・利用者満足度アンケートを実施し、アンケート結果およびアンケートでのお客さまの要望・意見に対する 当組合の対応・改善内容等をホームページに掲載いたします。</li></ul>	令和2年12月〜令和3年1月に利用者満足度アンケートを実施し,アンケート結果をホームページに掲載いたしました。	
	(2)情報発信	・地域密着型金融推進の計画と実績をホームページに掲載いたします。	地域密着型金融推進の計画と実績をホームページに掲載いたしております(本紙)。	